

ふれあいプラザあかし西の管理運営状況報告(2025年度)

施設所管課

福祉局福祉総務課

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 ハートフルしんき
- (2) 指定期間 2023年4月1日～2028年3月31日
- (3) 管理体制 施設長1人、副施設長1人、保健師1人、健康運動指導士2人、管理栄養士1人
保育士5人、一般事務等3人、保安員2人
[合計16人(パート5人を含む。)]

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①アンケート調査等の結果

＜来館者アンケート（4月～3月実施）＞ 実施事業の入場者対象（回答数：999）

質問項目	2025年度					2024年度				
	大変良い	良い	悪い	改善が必要	未記入	大変良い	良い	悪い	改善が必要	未記入
公演内容	64.7%	29.0%	0.0%	0.6%	5.7%	65.7%	31.0%	0.0%	0.7%	2.6%
職員の対応	大変良い	良い	普通	改善が必要	未記入	大変良い	良い	普通	改善が必要	未記入
	56.4%	34.2%	5.1%	0.1%	4.2%	53.9%	38.3%	5.1%	0.0%	2.7%

＜貸館利用者アンケート（5月、8月、11月、2月実施）＞ 貸館利用者対象（回答数：905）

質問項目	2025年度					2024年度				
	大変良い	良い	普通	悪い	未記入	大変良い	良い	普通	悪い	未記入
職員の対応	62.9%	33.5%	2.4%	0.0%	1.2%	62.3%	34.6%	2.1%	0.0%	1.0%
施設の清潔さ	大変きれい	きれい	普通	汚い	未記入	大変きれい	きれい	普通	汚い	未記入
	65.4%	32.2%	1.5%	0.0%	0.9%	67.5%	30.5%	1.5%	0.0%	0.5%
館内掲示物	大変良い	良い	普通	悪い	未記入	大変良い	良い	普通	悪い	未記入
	47.5%	47.1%	3.9%	0.0%	1.5%	46.1%	48.3%	5.4%	0.0%	0.2%
施設・附属設備使用料	安い	適当	高い	未記入	－	安い	適当	高い	未記入	－
	49.2%	29.7%	0.6%	20.5%	－	47.2%	32.3%	1.0%	19.5%	－

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・実施事業では利用者数や利用機会の増加に関する要望が多いため、計画参加者数を増やし複数回開催し、より多くの方に施設を利用いただけるよう配慮した。
- ・地階駐車場の枠数増加について複数の要望があったものの、枠数の増設は困難なため、引き続きTacoバスの利用や健康維持・増進のため徒歩・自転車での来館を推奨し理解を求めた。
- ・付帯設備や備品の新規購入要望については、利便性向上が期待でき、安価に対応可能なものは即座に対応した。運動室の備品は老朽化が目立つため、来期に更新を計画することとする。

- ## (2) 事業達成度

運営業務	・ふれあいプラザあかし西 開館日数 347日												
維持管理業務	・設備等の維持管理については、専門技術者による日常管理及び毎月・四半期等の法令点検の実施（業務従事者5人）を行い、適正な施設の維持管理に努めた。												
指定事業	・合計49事業を予定。主なものは以下のとおり。 <table border="1"> <tr> <td>わくわくオータムフェスタ</td><td>障がい者や施設利用者、地域住民を対象としたふれあいと交流を目的とした祭りを開催した。 10月25日実施 参加者延べ約3,200人</td></tr> <tr> <td>さざなみコンサート</td><td>予約申込制は継続したが計画参加者数を増やし開催した。 13回実施 参加者1,109人 (200回記念コンサートとして、12月は午前と午後の2回開催)</td></tr> <tr> <td>地域支援を視点とした事業</td><td> 地域支援の拠点として市民の交流と情報提供を行った * オープン健康チェック 3回実施 参加者 59人 * 体力測定会 2回実施 参加者 38人 * ふれあい親子陶芸教室 2回実施 参加者 24人 【アウトリーチ事業】 プラザに来館できない方の為に地域の施設を利用した * 市立二見図書館 6回実施 参加者 208人 * イトーヨーカ堂明石店 6回実施 参加者 446人 * 二見北小コミセン 4回実施 参加者 72人 </td></tr> <tr> <td>障害者等の福祉増進事業</td><td> 障がいのある方の生きがいを高め、日常生活をより豊かに過ごしていただくことを目的とし、様々な活動の機会を提供した。 * ふれあいカルチャー教室 24回実施 参加者 306人 * JOYくらぶ 8回実施 参加者 87人 </td></tr> <tr> <td>地域福祉活動推進事業</td><td> ボランティア活動の実体験による福祉への理解と参加するきっかけづくりの場を提供した。 * ボランティア体験教室 12回実施 参加者 157人 * いきいき高齢者ボランティア養成講座 2回 22人 </td></tr> <tr> <td>健康づくり事業</td><td> 市民を対象に健康づくり教室を行った。 * スマイル体操 264回実施 参加者10,609人 * 年齢別健康づくり運動教室 34回実施 参加者 906人 * 健康教室 36回実施 参加者1,008人 * 栄養教室 17回実施 参加者 261人 * すくすく計測 6回実施 参加者 90人 * 自主グループ活動 94回実施 参加者 727人 教室合計 451回実施 参加者13,601人 * 健康相談（毎日） 相談者 15,633人 * スポーツ障害相談（毎日） 相談者 198人 </td></tr> </table>	わくわくオータムフェスタ	障がい者や施設利用者、地域住民を対象としたふれあいと交流を目的とした祭りを開催した。 10月25日実施 参加者延べ約3,200人	さざなみコンサート	予約申込制は継続したが計画参加者数を増やし開催した。 13回実施 参加者1,109人 (200回記念コンサートとして、12月は午前と午後の2回開催)	地域支援を視点とした事業	地域支援の拠点として市民の交流と情報提供を行った * オープン健康チェック 3回実施 参加者 59人 * 体力測定会 2回実施 参加者 38人 * ふれあい親子陶芸教室 2回実施 参加者 24人 【アウトリーチ事業】 プラザに来館できない方の為に地域の施設を利用した * 市立二見図書館 6回実施 参加者 208人 * イトーヨーカ堂明石店 6回実施 参加者 446人 * 二見北小コミセン 4回実施 参加者 72人	障害者等の福祉増進事業	障がいのある方の生きがいを高め、日常生活をより豊かに過ごしていただくことを目的とし、様々な活動の機会を提供した。 * ふれあいカルチャー教室 24回実施 参加者 306人 * JOYくらぶ 8回実施 参加者 87人	地域福祉活動推進事業	ボランティア活動の実体験による福祉への理解と参加するきっかけづくりの場を提供した。 * ボランティア体験教室 12回実施 参加者 157人 * いきいき高齢者ボランティア養成講座 2回 22人	健康づくり事業	市民を対象に健康づくり教室を行った。 * スマイル体操 264回実施 参加者10,609人 * 年齢別健康づくり運動教室 34回実施 参加者 906人 * 健康教室 36回実施 参加者1,008人 * 栄養教室 17回実施 参加者 261人 * すくすく計測 6回実施 参加者 90人 * 自主グループ活動 94回実施 参加者 727人 教室合計 451回実施 参加者13,601人 * 健康相談（毎日） 相談者 15,633人 * スポーツ障害相談（毎日） 相談者 198人
わくわくオータムフェスタ	障がい者や施設利用者、地域住民を対象としたふれあいと交流を目的とした祭りを開催した。 10月25日実施 参加者延べ約3,200人												
さざなみコンサート	予約申込制は継続したが計画参加者数を増やし開催した。 13回実施 参加者1,109人 (200回記念コンサートとして、12月は午前と午後の2回開催)												
地域支援を視点とした事業	地域支援の拠点として市民の交流と情報提供を行った * オープン健康チェック 3回実施 参加者 59人 * 体力測定会 2回実施 参加者 38人 * ふれあい親子陶芸教室 2回実施 参加者 24人 【アウトリーチ事業】 プラザに来館できない方の為に地域の施設を利用した * 市立二見図書館 6回実施 参加者 208人 * イトーヨーカ堂明石店 6回実施 参加者 446人 * 二見北小コミセン 4回実施 参加者 72人												
障害者等の福祉増進事業	障がいのある方の生きがいを高め、日常生活をより豊かに過ごしていただくことを目的とし、様々な活動の機会を提供した。 * ふれあいカルチャー教室 24回実施 参加者 306人 * JOYくらぶ 8回実施 参加者 87人												
地域福祉活動推進事業	ボランティア活動の実体験による福祉への理解と参加するきっかけづくりの場を提供した。 * ボランティア体験教室 12回実施 参加者 157人 * いきいき高齢者ボランティア養成講座 2回 22人												
健康づくり事業	市民を対象に健康づくり教室を行った。 * スマイル体操 264回実施 参加者10,609人 * 年齢別健康づくり運動教室 34回実施 参加者 906人 * 健康教室 36回実施 参加者1,008人 * 栄養教室 17回実施 参加者 261人 * すくすく計測 6回実施 参加者 90人 * 自主グループ活動 94回実施 参加者 727人 教室合計 451回実施 参加者13,601人 * 健康相談（毎日） 相談者 15,633人 * スポーツ障害相談（毎日） 相談者 198人												

		スポーツ講習会 12回実施 参加者550人
	子育て支援事業	親子が気軽に集い、子育ての悩みを話し、お互いに情報交換を行うことで、安心してゆとりある楽しい子育てができるよう支援を行った。 *ふれあいオープンルーム 49回実施 参加者2,010人 *にこにこおしゃべり 47回実施 参加者1,903人 【その他の子育て支援教室】 *わらべっこのおはなし会(6回)、*おはなし会(ブックトーク)(24回)、*歯科衛生士のはなし(1回)、*薬剤師のはなし(2回)、*わらべっこあつまれ(6回)、*ふたみんクラブ(12回)、*パパとあそぼう(3回)、*ねえねえ一緒にあそぼうよ(親子だんす・リトミック・作ってあそぼう)(4回)、*はじめましての会(2回)、*タッチさんの布おもちゃであそぼう(2回) 62回実施 参加者1,896人 ■子育て相談(毎日) 相談者 967人 ■子ども図書貸出し 貸出数 1,145冊
独自事業	【地域市民の交流支援事業】 施設利用者の交流の場提供と「仲間づくり」「施設のファンづくり」の促進を行った。 *卓球交流会 1回実施 参加者 23人 *ウォーキング交流会 1回実施 参加者 29人 *ふれあい交流会 1回実施 参加者 29人 【障がい者支援施設による授産品販売】 フリースペースで5施設が週に3～4回、お弁当やパン・クッキーあるいは手工芸品などの授産品を販売していただいた。 【地域市民および障がい者等の創作品展示】 市民展示台やロビー、およびフリースペースの壁面を利用し、自慢の創作品を展示していただき、市民の寛ぎと交流機会づくりを行った。	

②施設等の利用状況

＜貸室（貸出・事業分）の利用状況＞

実施状況(実績)	2025年度	2024年度	2023年度
利用者数	44,842人	43,650人	42,949人
利用回数	3,763回	3,785回	3,768回
稼働率 (利用率)	62.3% 90.4%	62.6% 90.9%	61.3% 90.2%

- ・貸室利用者数・稼働率は、ほぼ前年並みであった。新規利用者はあったものの、様々な理由により、利用されなくなった方もおり、前年と同程度の利用者数となった。

- ・公用使用が減少傾向にあるため、地域住民団体やグループによる利用拡大を課題として取り組む。

＜その他の利用状況＞

利用者数(人)	2025年度	2024年度	2023年度
子育てプレイルーム	18,717	17,619	15,955
図書コーナー	8,097	7,886	7,064
健康・スポーツ相談等	15,831	18,800	17,051
施設見学・その他	1,930	1,770	1,783

- ・健康・スポーツ相談数は▲2,969件と大幅に減少した。コロナ禍で自宅にこもりがちな方に外出を促すため、自宅からプラザまで歩いて健康相談を受けてもらう「ヘルシーラリー」を実施していたが、外出機会の増加に伴い利用者が減少した。

＜施設利用者数 合計＞

利用者数(人)	2025年度	2024年度	2023年度
合計	92,615	92,456	87,387

(3) 事業収支

①収支状況

(単位：千円)

項目		2025年度	2024年度	2023年度	2022年度
収入合計(A)		135,922	127,582	126,941	126,696
内訳	指定管理料	135,298	126,298	126,298	126,298
	利用料収入	0	0	0	0
	実施事業収入	685	650	521	457
	精算返戻金	△237	459	△33	△183
	その他収入	176	175	155	124
支出合計(B)		125,153	119,214	119,619	127,569
内訳	人件費	50,780	50,794	49,741	58,661
	管理費	64,855	59,672	60,682	59,677
	負担金	74	59	68	87
	実施事業費	2,272	2,153	2,262	2,097
	その他支出	7,172	6,536	6,866	7,047
収支(A-B)		10,769	8,368	7,322	△873

②市の使用料等の収入状況

(単位：千円)

項目	2025年度	2024年度	2023年度	2022年度
使用料収入	624	529	384	432

3 その他評価の参考となる特記事項

施設の適正管理と利用者サービスの向上を図るため、年間計画に基づいた研修や訓練を行い、施設全体のレベルアップに努めた。障がい者への合理的配慮の提供の質的向上を目的に明石市主催の「ユニバーサルマナー2級講習」を、防災に関する知識と意識向上を目的に明石市主催の「ひなんサポーター研修」を順次受講した。また職員全員が市民救命士講習を受講し、緊急時の対応に努めた。

施設の情報誌「ふたみん通信」を毎月発行し、ホームページでも閲覧できるようにしているほか、施設で実施する教室や行事を掲載したチラシを近隣の施設・コミセンへ掲示依頼し、その周知に努めた結果、新規利用者の掘り起こしにつながった。

ホームページを刷新し、常に最新情報を掲載している。空き室状況やイベント情報をお知らせするとともに、「さざなみコンサート」や「わくわくオータムフェスタ」を YouTube に投稿しホームページからアクセスできるようにしたほか、Instagram による施設の広報と新たに開設した LINE の最新情報のタイムリーな提供により、幅広い年代の方の施設利用促進に努めた。

利用者の意見・要望については職員全員に共有した上で、その回答や改善内容を施設内 2 箇所に掲示し利用者全員に周知している。また掲示は 3 か月毎、年 4 回のアンケート実施のタイミングで更新している。

市内 4 館のふれあいの里と業務連携を行い、円滑な業務運営を支援した。「フレイル予防事業」のイベントに健康支援チーム職員 3 名をフレイルトレーナーとして派遣した。子育て支援チームが「子育て支援事業」を事業起案し、イベントを主導しながら実施を支援した。

4 所管課総合評価

顧客満足度については、来館者アンケート及び貸館利用者アンケートの調査結果のとおり、今年度も非常に高い水準で維持されていると認められる。職員が積極的に研修や訓練に参加しており、職員対応のさらなる品質向上を目指している点も評価できる。

事業達成度については、概ね事業計画どおり実施されている。また、貸室事業に関しては、SNS の発信やアウトリーチ事業を通じて施設の周知に注力した結果、施設利用者数が増加していることが窺える。子育て支援業務に続き、さらにふれあいの里との連携にも力を入れ、利用率・稼働率の向上を目指し、地域の活動拠点としての役割を果たすことを期待する。

事業収支については、物価高騰の厳しい状況下においても黒字運営が継続されている。運営努力を評価するとともに、引き続きの収支維持を期待する。

以上のことから、本施設は 2025 年度においても指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。今後も適正かつ必要な指導監督に努め、引き続き利用者の期待に応えられるよう、適切な管理運営の継続を求めていくこととする。